



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 181011

エポニックスMIO

1. 一般名 エポキシ樹脂MIO塗料
2. 規格 機械工事塗装要領（案）・同解説
3. 特徴 1) 雲母状酸化鉄（MIO）の配合により層間付着性にすぐれ、塗装間隔の制限を大きく緩和できる。
2) 防食性にすぐれている。
3) エアレス塗装時の作業性にすぐれている。

4. 塗料性状

項 目		内 容					
容姿		2 液性					
荷姿		20 kgセット(主剤：18 kg、硬化剤：2 kg)					
色相		シルバーグレー					
光沢		つや消し					
密度 (23℃)	塗料	1.59					
	揮発分	0.87					
加熱残分		73%					
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
	指触	1時間	45分	30分	20分	10分	
	半硬化	24時間	16時間	8時間	6時間	4時間	
標準膜厚		60 μm					
引火点		SDS参照					
発火点		SDS参照					
爆発限界(下限～上限)		SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項 目		内 容				
下地処理		—				
調合法		主剤：90 部、硬化剤：10 部（重量比）				
可使時間		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
		24 時間	12 時間	8 時間	6 時間	4 時間
使用シンナー		エポニックスシンナーB				
塗 装 法	塗装方法	エアレス塗装				
	希釈率	0～5%				
	参考塗布量*	350g/m ²				
	標準膜厚*	60 μ m				
	ウェット管理膜厚	125 μ m				
エアレス塗装条件		1 次圧 0.4MPa (4 kg/cm ²) 以上				
		2 次圧 12MPa (120 kg/cm ²) 以上				
		チップNo.163-519～721				
塗装間隔* (20℃)	最小	1 日				
	最大	12 ヶ月				

注) *は「機械工事塗装要領（案）・同解説」による

6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 気温が10℃以下では塗料の乾燥が遅れるので、塗装間隔は十分注意のこと。
- 本塗料を塗装後、長期間経過してから塗り重ねを行う場合、塗膜表面に付着した汚れや塩分などの異物を十分に除去してから塗装すること。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆

8. 使用上の注意【警告】

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。